

## 長岡地区租税教育推進協議会 会長賞 佳作

### 人々の生活で欠かせない税金

長岡市立関原中学校

三年 矢野 舞

突然ですが皆さんはいつも何気に払っている税金がどのように使われているか本当に分かりますか？

まず税金とは、国・都道府県・市町村に国民が支払うお金のことです。税金を支払うことを納税といえます。納税をしないと法律により懲役や罰金といった罰が与えられます。もう少し詳しく説明すると、百元ショップに行って百元の商品が百十円になるということですよ。今の日本では消費税10%です。三年前の二〇一九年に8%から10%に上がりました。今は小さな子供でも消費税を払う時代なのになぜ上がったのでしょうか。調べてみたらきちんと理由がありました。理由としては、主に年金や医療など社会保障の財源確保のためです。日本は速いスピードで高齢化が進んでおり、高齢化に伴い社会保障の費用は増え続け、税金や借金に頼る分も増えていきます。現在の社会保障制度を次世代に引き継ぐためには、安定的な財源の確保が必要です。

ではその税金が具体的に何がどのくらいランキングを調べてみました。1位は「社会保障」です。「社会保障」というのは、年金・医療費・介護・子育てなどがあるそうです。2位は「国債費」です。「国債費」というのは国の借金を返すことや、借金の利子を支払う

ためのお金です。3位は都道府県や市町村への配るお金で「地方交付税交付金」という。4位は、私たちが使う教科書や学校生活に関するものや、人工衛星、スーパーコンピュータの開発などの「教育や科学技術」。5位は、道路や橋港、ダム、河川の整備などの「公共事業」のためのお金にもたくさん税金が使われています。私が実際に税金について気づいた事は教科書の裏には無償で提供されていることに気がつきました。そもそも、「教育や科学技術」の税金から支払われているんだと思いました。そしてもう一つ気づいたことは、病院に行った時、学生は五三〇円という事です。これも医療に使われている税金なんだと感じました。

私は税について調べてみて、案外すぐ身近な事なんだと思いました。そして今までは消費税が10%に上がったことなど税金について良い印象を持っていなかったけど、今回ですごく税金は私達の生活に欠かせない物なんだと思い、大人になってからも色々な税金をこの作文を思い出しながら納税しようと思いました。